No.59-1189-0　0406-18

OPTEX

ワイヤレスセキュリティシステム
ワイヤレスセキュリティシステム Ⅱ
ワイヤレスセキュリティシステム Ⅲ　WTM－50

窓・ドア用マグネットスイッチ送信器　取扱説明書

はじめに

このたびは本製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。
ご使用になる前に必ず本取扱説明書をお読みください。
この取扱説明書は、保守・管理のために、システムの管理をされる方が、大切に保管してください。

窓･ドア用マグネットスイッチ送信器WTM-50は、ワイヤレスセキュリティシステム／Ⅱ／Ⅲの受信器と組み合わせて使用し、本体に内蔵のマグネットスイッチ及び本製品と接続されたセンサ・非常用押しボタン等の信号を小電力ワイヤレスセキュリティ電波を使用して、自動送信機等を介して電話回線などに緊急通報を行うための装置です。その他の用途では使用しないでください。

1. 安全にご使用いただくために

この取扱説明書では、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	⚠ 注意	⃠
誤って取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。	誤って取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び、物的損害の発生が想定される内容を表しています。	この記号は、禁止を示します。

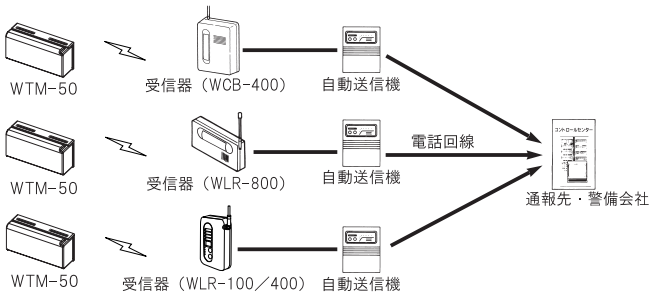
⚠ 警告	⚠ 警告	⚠ 警告
万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常なときは、電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災、やけど等の恐れがあります。	分解や改造は法律で禁じられています。また、お客様による分解・修理・改造は、火災や機器破損の恐れがありますので、絶対にお止めください。	電池を分解、加熱、火の中に投入しないでください。破裂・液もれを起こし、けがをする恐れや、機器の故障の原因になります。
⚠ 注意	**⚠ 注意**	**⚠ 注意**
乳幼児が不用意に触れない場所に保管してください。けがをする恐れがあります。	機器が濡れた状態、もしくは、濡れた手でフタを開けないでください。内部へ水が入ると機器の故障の原因になり、非常通報ができなくなります。	機器を水中へは入れないでください。内部へ水が入ると機器の故障の原因になり、非常通報ができなくなります。
⚠ 注意	**⚠ 注意**	**⚠ 注意**
窓・ドアの開閉時は指をはさまないように注意してください。	機器は確実に固定してください。固定が確実でない場合、落下でけがをしたり、建物を傷つける恐れがあります。	機器に強い衝撃を与えないでください。破損・変形・誤動作の原因となります。

おことわり

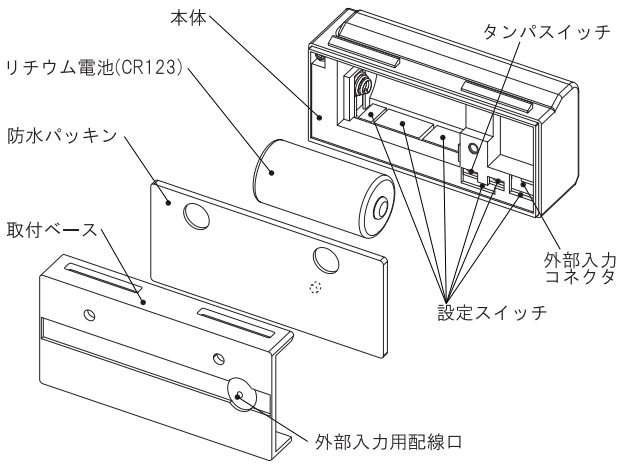
ワイヤレスセキュリティシステム／Ⅱ／Ⅲは侵入者や火災（別途専用センサを取り付けた場合）などを検知し、警報を発する機器です。
盗難・火災などの防止機器ではありません。万一発生した盗難・火災事故などによる被害については責任を負いかねます。

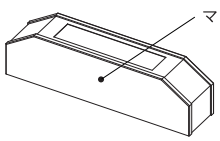
2. 電気通信回線設備への接続

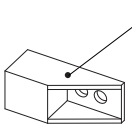
この無線装置は電気通信回線に接続して使用するものです。ただし受信器は自動送信機等（技術基準適合認定品に限ります。）を介して電気通信回線に接続して使用するため、利用する回線の種類は特定しておりません。受信器の自動送信機等（認定品）への接続は、受信器の無電圧接点出力端子（受信器の取扱説明書を参照）を自動送信機等（認定品）のセンサ入力端子等へ接続してご使用ください。

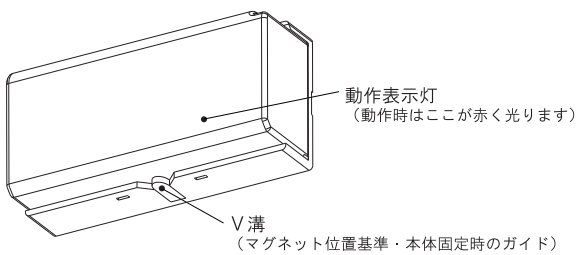


3. 各部の名称





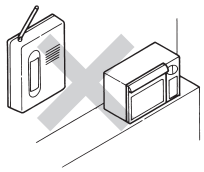




4. 正しくご使用いただくために

ワイヤレスセキュリティシステム／Ⅱ／Ⅲをご使用になる際は、下記の項目にご注意ください。

●パソコン・電子レンジ・冷蔵庫・モータを使用した機器のそばではご使用にならないでください。（送信機の誤動作・受信器の動作不良の原因になります。）



●海外ではご使用にならないでください。その国の法律で罰せられることがあります。

●この製品はマグネットの磁力によって窓・ドアの開閉を検知するため、近くに強い磁力を発生する物がある場合、正常に動作しない恐れがあります。
また、鉄製の窓・ドアには取り付けできません。

●直射日光の当たる場所や高温になる場所での保管・設置はしないでください。

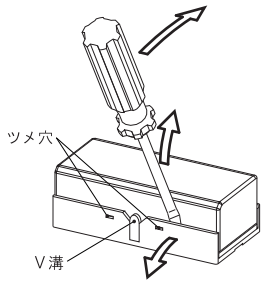
●強い衝撃（落下・殴打・ぶつける等）を与えないでください。

●汚れた場合、薬品を使わず柔らかい布などで拭いてください。

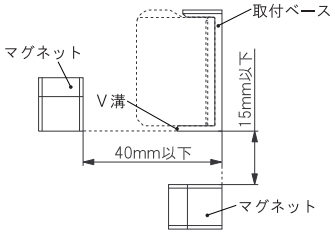
●次の条件で使用しますと、電波の到達距離が100mより（場合によっては極端に）短くなることがあります。
- 送信器と受信器の間にスチールドア、鉄筋コンクリート、ワイヤ入りガラスなどの金属製の障害物がある場合。
- 送信器もしくは受信器の取り付け面が金属製の場合。
- 放送局などの強い電波を出しているところの近く。
- 高圧線・線路沿いなどの電気的ノイズが多いところの近く。
- 受信器のアンテナが十分伸びていない場合。

5. 取り付け方法

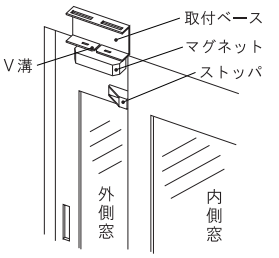
①.取付ベースのＶ溝側のツメ２箇所をドライバーで広げて本体を外します。



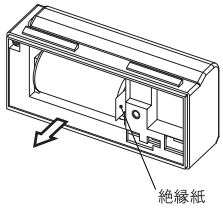
②.取付ベースを窓・ドアの枠に、マグネットを窓・ドアに付属のネジ又は両面テープで固定します。マグネットと取付ベースとの位置関係は、下図を参考にしてください。



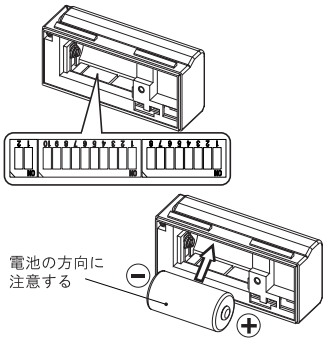
※引き戸へ取り付ける場合は、マグネットが内側窓に当たらないよう、付属のストッパを外側窓へ取り付けてください。



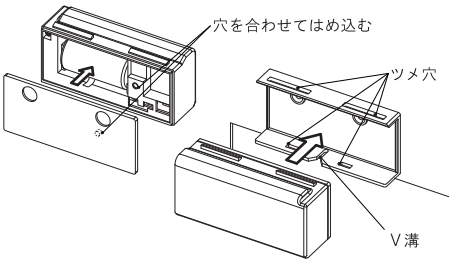
③.防水パッキンをはがし、電池を取り出します。電池の端子部に付いている絶縁紙は、再使用しませんので取り除いてください。



④.「8.各種スイッチの設定」にしたがって、スイッチの設定を行います。
設定後は電池を挿入してください。

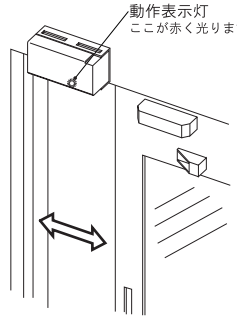


⑤.防水パッキンを本体に確実にはめ込みます。次に、取付ベースのＶ溝に沿って、本体を平行に押し込みます。このとき、４箇所のツメ穴に確実に入っていることを確認してください。

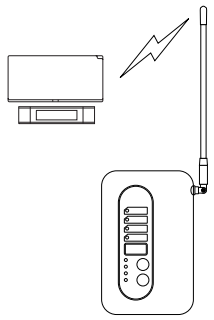


ご注意 防水パッキンは確実にはめ込んでください。
防水性能が得られないことがあります。

⑥.窓・ドアを開閉させ、動作表示灯が点灯することを確認してください。



⑦.受信器とあわせて個別登録・動作確認を行います。
（受信器の取扱説明書をご参照ください。）



ご注意 本体及びマグネットを付属の両面テープで固定する場合、あらかじめ貼り付け部分の汚れを落とし、充分に乾いていることを確認してから貼り付けてください。
両面テープは初期の接着力が弱い場合がありますが、一昼夜経つと確実に固定されます。それまでの間は特に強い衝撃を与えないでください。
尚、確実に固定されてからの貼り直しはできませんので、あらかじめ取付位置をご確認の上、貼り付けてください。

6. 電池の交換

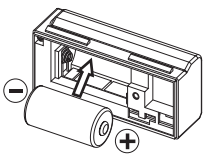
システムを使用されている際、以下の場合は電池の残量が少なくなっていますので、電池を交換してください。
①. 信号が送信されたときに、動作表示灯が点滅する。（通常は点灯します。）
②. 受信器に設けられているローバッテリ表示が表示される。（受信器の取扱説明書をご参照ください。）

リチウム電池の廃棄方法は自治体によって異なりますので、各自治体の指示に従ってください。

⚠ 注意	電池はリチウム電池（CR123）以外のものは使わないでください。

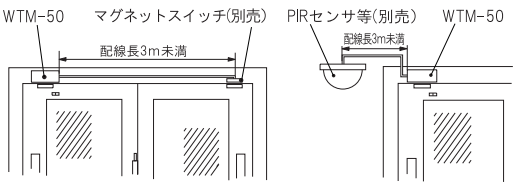
⚠ 注意

電池交換の際は電池を入れる方向を間違えないようにご注意ください。
方向を間違えたまま無理に電池を入れると機器の破損・故障・発火等の原因となります。

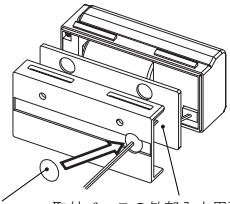


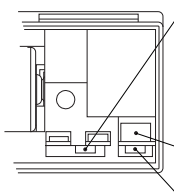
7. 接点入力

付属のケーブルコネクタにマグネットスイッチ（別売）を接続し、入力切替スイッチを「マグネット入力」に切り替えると、引き戸の両側警戒ができます。また、センサ（別売）を接続し、入力切替スイッチを「センサ入力」に切り替えると、センサ入力信号をワイヤレスで送信できます。



外部入力コネクタを使用する際は、防水パッキンに穴を開けて配線を通します。穴は、取付ベースの外部入力用配線口と同じ位置に開けてください。最後に、配線口に防水シールを貼ります。





●入力切替「センサ入力（左側）⇔マグネット入力切替（右側）【出荷時設定位置】」

外部入力に接続する機器の種類に合わせて切り替えます。

センサ入力： PIRセンサ・非常押しボタン等、ワンショット出力がなされる機器を接続する場合。信号入力時に1回送信します。

マグネット入力： マグネットスイッチ・タンパスイッチ等を接続し、接点状態が変化したときに送信したい場合。
窓・ドアの開閉ごとに1回送信しますが、各受信器の接点出力はN.C.／N.O.で異なります（下表参照）。

受信器		WCB-400	WLR-100／400／800
接点出力	N.C.	窓･ドア開：接点を出力 ／ 窓･ドア閉：出力せず	窓･ドア開：接点出力を保持 ／ 窓･ドア閉：接点出力を復帰
	N.O.	窓･ドア開：出力せず ／ 窓･ドア閉：接点を出力	窓･ドア開：接点出力を復帰 ／ 窓･ドア閉：接点出力を保持

●外部入力コネクタ

付属のケーブルコネクタにマグネットスイッチやセンサを接続し、本体のコネクタに挿入します。

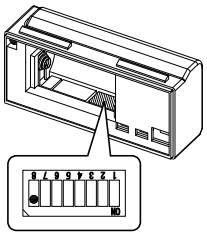
ご注意 接続するセンサ・マグネットスイッチと送信器との間の信号線は3m未満でご使用ください。

●外部入力切替「N.C.（左側）⇔N.O.（右側）【出荷時設定位置】」

外部入力の入力接点を切り替えます。接続するセンサの信号形態(N.C.／N.O.)と同じ設定にしてください。

8. 各種スイッチの設定

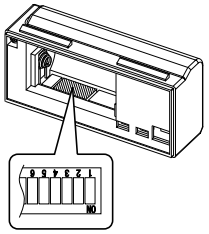
8-1. システムコード



●システムコード設定スイッチ（右側の8bitスイッチ）
他の小電力セキュリティシステムとの混信防止のためのコードの設定機能です。
システムの設置時には、混信防止のためのシステムコードを出荷時から変えてご使用ください。
混信する場合にはシステムコードの変更（送信器・受信器全て）を行ってください。

ご注意　システムコードスイッチ8番は必ず「ON」にして、送信器と受信器のシステムコードは必ず同じ設定にしてください。

8-2-1. ゾーン・モード設定（受信器：WCB-400の場合）

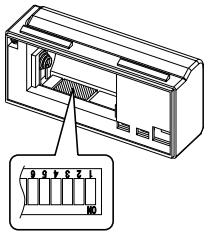


●ゾーン設定スイッチ（中央の10bitスイッチ1～2）
受信器で受信するゾーン番号を設定します。
受信ゾーンと受信器のモードの状態により、
受信時の受信音が変わります。
右表を参考にしてください。

●モード設定スイッチ（中央の10bitスイッチ3～6）
受信器が受信可能なモードの設定をします。
・“来客”“在宅”“外出”は同時に複数の設定ができます。
・送信器を“非常・火災”に設定すると、受信器のモードに関係なく警報音と接点信号を出力します。

	受信音			
	“来客”	“在宅”	“外出”	“非常･火災”
	スイッチ3 ON	スイッチ4 ON	スイッチ5 ON	スイッチ6 ON
：ゾーン1	♪♪ピンポン♪♪	≫≫ピーポー≪≪（警報音）		
：ゾーン2	♪♪ポロロン♪♪			
：ゾーン3	♪♪ピッピッ♪♪			
：ゾーン4	♪♪ピピッピピッ♪♪			

8-2-2. ループ設定（受信器：WLR-100／400／800の場合）



●ループ設定スイッチ（中央の10bitスイッチ1～6）
受信器で受信するループ番号を設定します。スイッチの設定は下表を参考にしてください。

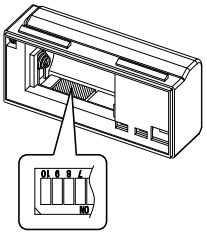
：ループ1	：ループ2	：ループ3	：ループ4
：ループ5	：ループ6	：ループ7	：ループ8

8-3. 機能設定

●連続送信機能[外部入力のセンサ入力時のみ]（中央の10bitスイッチ7）
外部入力があると連続送信を行います（≪電波送信-2秒休止≫動作の繰り返し）。
再度外部入力があると送信は停止します。

スイッチ7	「OFF」	外部入力動作毎に送信【出荷時設定位置】
	「ON」	連続送信

ご注意　本体マグネットおよび外部入力のマグネット入力設定時は使用できません。



●操作受付時間切替機能[外部入力のセンサ入力時のみ]（中央の10bitスイッチ8）
外部入力の入力受付時間を約1秒と約0.1秒のどちらかに設定する機能です。

スイッチ8	「OFF」	約0.1秒【出荷時設定位置】
	「ON」	約１秒

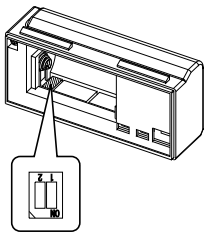
ご注意　本体マグネットおよび外部入力のマグネット入力時は、約0.1秒に固定されます。

●ブザー音切替機能（中央の10bitスイッチ9）
お好みによってブザー音を切り替えられます。

スイッチ9	「OFF」	ブザー音1　短音「♪♪ピッ♪♪」【出荷時設定位置】
	「ON」	ブザー音2　断続音「♪♪ピッピッピッピッピー♪♪」

●ブザー音　入／切（中央の10bitスイッチ10）
信号送信時の動作確認音の入／切が設定できます。

スイッチ10	「OFF」	切
	「ON」	入【出荷時設定位置】



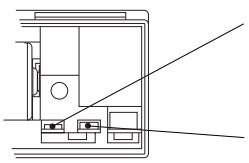
●入力禁止時間切替機能[外部入力のセンサ入力時のみ]（左側の2bitスイッチ1）
一度送信を行った後、次にセンサ入力があっても送信を行わない時間（入力禁止時間）を設定できます。
非警戒時に人の出入りが多い箇所に設置した場合等、バッテリーセーブ機能として有効です。

スイッチ1	「OFF」	2秒【出荷時設定位置】
	「ON」	2分

●本体マグネットキャンセル機能（右側の2Bitスイッチ2）
本体のマグネットスイッチを使用せずに、外部入力に接続した機器の信号送信のみを使用する際に設定します。

スイッチ2	「OFF」	切（本体マグネットスイッチ動作）【出荷時設定位置】
	「ON」	入（本体マグネットスイッチ動作せず）

ご注意　本体マグネットと外部入力のマグネット入力を同時に使用するときは「OFF」に設定してください。



●タンパスイッチ
本体が取付ベースから外されたことを検知し、タンパ信号を送信するためのスイッチです。
ご注意　取付ベースを外した状態で、WCB-400受信器に送信器登録をする場合は、必ずこのスイッチを押えた状態で行ってください。押えないで登録した場合、誤った登録がなされます。

●テストスイッチ
テストスイッチを押すと、電波を送信します。受信器にアドレスの登録をする際や、受信確認を行う場合に便利です。

9. 異状時の点検

まったく動作しない。	電池は正しい向きに挿入されていますか。	⇨	正しい向きに挿入してください。
	本体マグネットスイッチが動作した時、もしくは外部入力に接続した機器が動作した時、動作表示灯が点滅していませんか。	⇨	電池が消耗しています。 電池を交換してください。(「6．電池の交換」参照)
	接続しているセンサ・スイッチは正常に動作していますか。	⇨	センサ・スイッチの取扱説明書に従ってセンサ・スイッチの確認をしてください。
	本体マグネットキャンセルスイッチがONになっていませんか。	⇨	本体内蔵のマグネットスイッチを使用する場合は、本体マグネットキャンセルスイッチはOFFに設定してください。
	上記のいずれにも該当しない場合。	⇨	電池を一度外して、再度電池を挿入してください。
送信器の動作表示灯は点灯するが動作しない。	システムコードスイッチは受信器と同じ設定になっていますか。	⇨	8Bitスイッチのスイッチ1～7を受信器と同じに設定し、スイッチ8はONにしてください。
	電波は届いていますか。	⇨	電波が十分に届いていることを確認してご使用ください。
	受信器は正常に動作していますか。	⇨	受信器の取扱説明書に従って受信器の確認をしてください。
ときどき動作しない。	本体マグネットスイッチが動作した時、もしくは外部入力に接続した機器が動作した時、動作表示灯が点滅していませんかにはいますか。	⇨	電池が消耗しています。 電池を交換してください。(「6．電池の交換」参照)
	入力禁止時間の設定が2分に設定してありませんか。	⇨	一度動作してから約2分後に動作していれば正常です。
	電波は安定して届いていますか。	⇨	電波が十分に届いていることを確認してご使用ください。
	接続しているセンサ・スイッチは正常に動作していますか。	⇨	センサ・スイッチの取扱説明書に従ってセンサ・スイッチの確認をしてください。
誤動作をする。	ご近所で同じワイヤレスセキュリティシステムを使用されていませんか。(受信器がご近所の方の信号を受けている可能性があります。)	⇨	送信器、受信器のシステムコードを変更してください。 (「8-1．システムコード」参照)
	受信器は正常に動作していますか。	⇨	受信器の取扱説明書に従って受信器の確認をしてください。
	接続しているセンサ・スイッチは正常に動作していますか。	⇨	センサ・スイッチの取扱説明書に従ってセンサ・スイッチの確認をしてください。
	センサと送信器との間の信号線は3m未満ですか。	⇨	センサと送信器との間の信号線は3m未満でご使用ください。
	入力切替スイッチはセンサの信号形態(N.C./N.O.)と同じ設定にしていますか。	⇨	入力切替スイッチをセンサの信号形態(N.C./N.O.)と同じ設定にしてください。
外部への連絡を行わない。	自動通報装置は動作していますか。	⇨	受信器と自動通報装置等の接続が正しく行えているか確認してください。

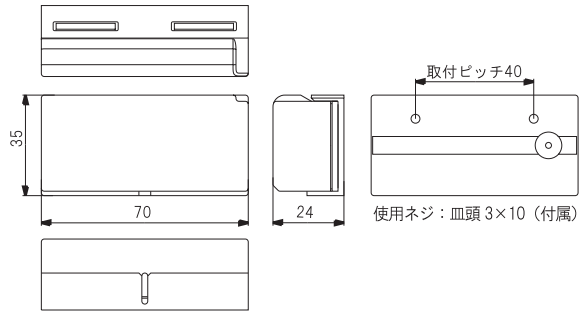
以上の点検を行っても原因がわからないときには、お買上げ店もしくは弊社へご相談ください。

10. 仕様

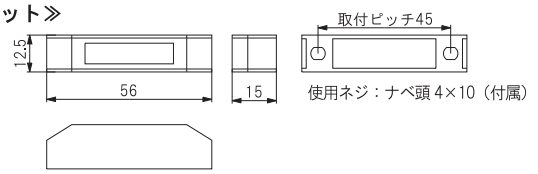
		小電力セキュリティシステムの無線設備 窓・ドア用マグネットスイッチ送信器		
		ワイヤレスセキュリティシステム	ワイヤレスセキュリティシステムII	ワイヤレスセキュリティシステムIII
		WTM-50		
受信器		WCB-400(別売)	WLR-800(別売)	WLR-100／400(別売)
動作表示灯		赤色LED(通常送信時：点灯／ローバッテリ送信時：点滅／ブザー音鳴動時：連動)		
動作音		ブザー音(送信時／連続動作キャンセル時) スイッチにより入／切設定		
動作音設定		ブザー音1：短音 ／ ブザー音2：断続音		
送信器部	送信出力	10mW +20% -50%		
	送信時間	連続送信モードOFF：3秒以下 連続送信モードON：再度、送信センサ入力があるまでの間、≪約0.5秒送信-2秒休止≫の繰り返し		
	使用周波数	426MHz帯		
	電波形式	F2D		
	標準電波到達距離	100m (但し周囲の状況により距離が短くなることがあります)		
マグネットスイッチ動作距離		15mm以下		
マグネットスイッチ接点動作		近接時：閉 ／ 離隔時：開		
入力部	入力信号	無電圧接点信号		
	入力形態	N.C. ／ N.O. スイッチにより切替え		
	入力モード	センサ入力[ワンショット入力]／マグネット入力[オルタネイト入力] スイッチにより切替え		
	配線接続	コネクタ式 (付属)		
設定機能	モード設定数	4モード (A.来客 B.在宅 C.外出 D.非常・火災)	—	—
	受信ゾーン設定数	4ゾーン	1ゾーン	—	—
	受信ループ設定数	—	8ループ	1ループ／4ループ
	システムコード切替(混信防止)	128通り		
	操作受付時間設定	約1秒／約0.1秒 スイッチにより切替え [外部入力のセンサ入力時のみ]		
	入力禁止時間設定	2秒／2分 スイッチにより切替え [外部入力のセンサ入力時のみ]		
電源		DC3.0V (リチウム電池：CR123×1個)		
電池寿命(常温：25℃使用時)		約6年 (1日10回送信 ブザー音なし) 約6年 (1日10回送信 ブザー音1) 約5年 (1日10回送信 ブザー音2)		
使用温度範囲		-10℃～+50℃		
質量		約40ｇ(本体のみ)		
付属品		マグネット、ストッパ、外部入力コネクタケーブル、防水シール、リチウム電池、取付ネジ3種類×各2、固定用両面テープ×3		

外形寸法図：単位mm

≪本体≫



≪マグネット≫



≪ストッパ≫

※ 仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

(お断り) このシステムは侵入者の検知・外部信号入力により警報を発するもので、盗難・事故防止器ではありません。万が一発生した盗難・事故等による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保 証 書　　WTM-50

保障期間 ※お買い上げ年月日 より **1年間**	**販売店名**
お客様住所 (〒　　) **(TEL　　)** **お名前**	**＜お願い＞** **・太線枠内はお買上げ時に必ず記入を受けてください。記入なき場合、本書は無効となります。** **・本書は大切に保管してください。再発行はいたしません。**

＜保証規定＞

Ⅰ.保証の範囲

1. 施工説明書に記載された正常な使用状態で保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理いたします。お買い上げ店もしくは弊社へ本書(保証書)を添えてお申しつけください。
2. この保証は保証書に記載された製品について、日本国内に限り適用いたします。

Ⅱ.保証の範囲

次に該当する故障は、保証期間(お買い上げ日より１年間)であっても実費にて修理を申し受けることがあります。

1. 誤った取り扱い、不当な修理・改造を受けた製品の損傷に起因する故障。
2. 災害など不可抗力による損傷。
3. 保証書に必要事項の記入が無い場合。また、本書の提示が無い場合。

オプテックス株式会社

本　社　〒520-0101 滋賀県大津市雄琴５丁目８番１２号
TEL (077) 579-8620　FAX (077) 579-8170
東京営業所　〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1　新宿グリーンタワービル19F
TEL (03) 3344-6476　FAX (03) 3344-5734
ホームページアドレス　http://www.optex.co.jp/

MADE IN JAPAN